

第3回

# 草加市未来まちづくり市民会議

Future city planning

20131222

*Soka City*

草加市の**10年後**の  
望ましい将来の姿を  
作成し、共有する

# 本日の目標 Today's Goal

---

## 望ましい将来像を描く

10年後に草加市がこんなまちになってほしい、という「**願い**」や「**目標**」を**将来像**として描きましょう。

(例)都市・交通

人や自転車が安心して市内を移動することができるまち

# テーブルごとの検討テーマ

---

- ①都市・交通
- ②産業・観光
- ③環境
- ④防犯・防災
- ⑤子育て・教育
- ⑥健康・医療・福祉
- ⑦スポーツ振興

# 本日の進め方(第2回)

---

1. はじめに 14:00～14:05

2. 進め方の説明 14:05～14:15

3. グループ討議 14:15～15:45

～休憩 10分～

4. 全体討議 15:55～16:55

5. 次回の案内・閉会 16:55～17:00

# 意見交換について(1/2)

---

- 意見交換は、**1テーマにつき1テーブル**とし、**7つのグループ**で行います。
- 今回は1つのテーマについて、じっくりと議論していただきます。
- 1つのグループの人数が多すぎると一人ひとりの発言機会が減ってしまいます。議論したいテーマが複数ある方は、できるだけ人数の少ないグループに参加するようにしてください。  
(最後の全体討議で参加しなかったテーマについても発言する機会があります。)
- 各テーブルの進行役は、集まった参加者の方の中から選んでください。

## 意見交換について(2/2)

□ 前回(第2回)の市民会議で出された意見を材料にしながら、次のような順序で各テーマの将来像について話し合い、作成します。

- ① 各テーマの将来に関する「**想い**」(願い・目標など)を付箋に書いて出し合い、整理しながら議論します。
- ② 「**想い**」(願い・目標など)にもとづき、将来像を作成します。
- ③ グループとして望ましい**将来像**を**3案**作成します。

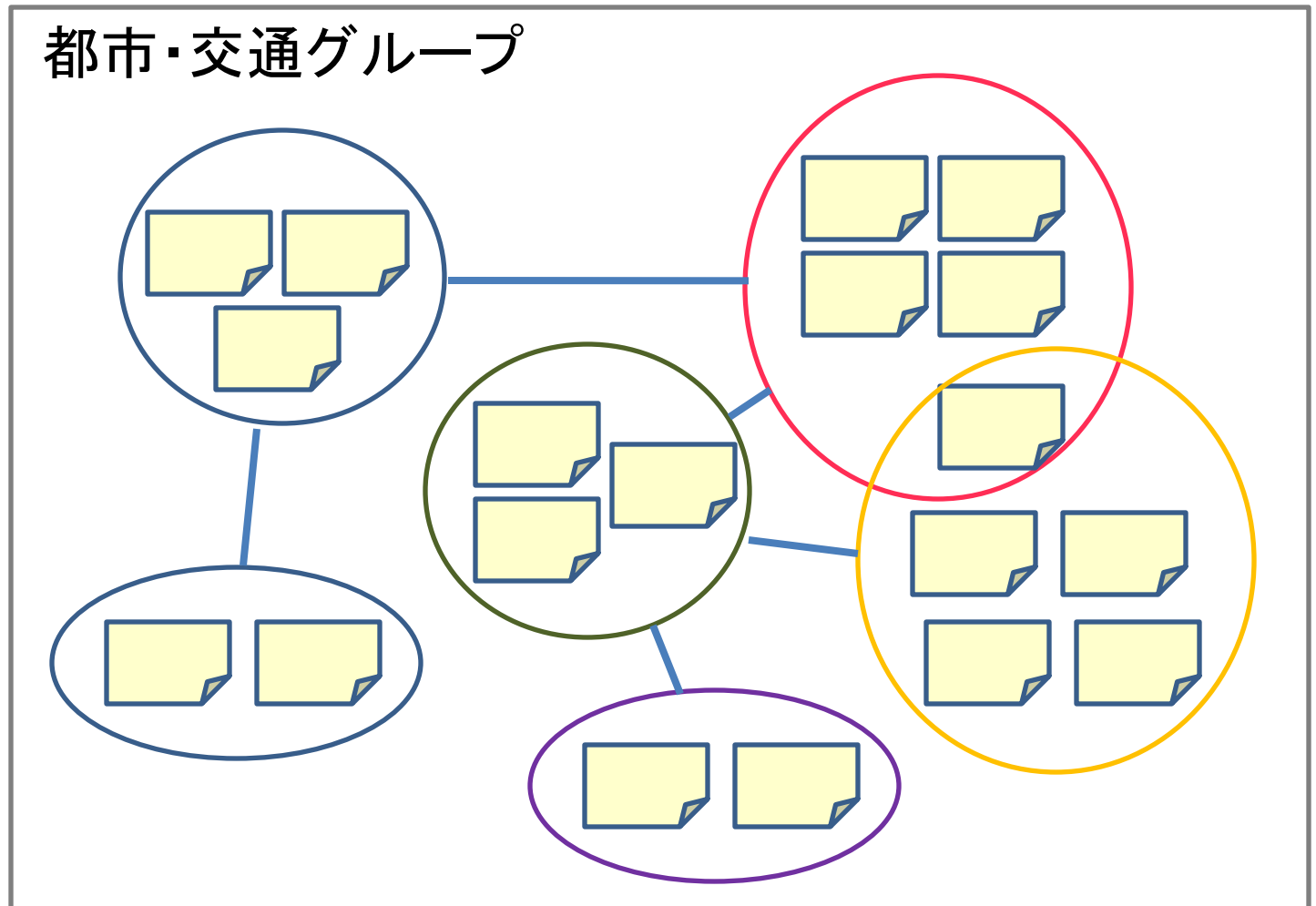
**1枚の付箋**には**1つの「想い」**をご記入ください。

将来像は「**～なまち**」という**スタイル**で表現しましょう。

※各グループの参加者全員が意見表明する機会(付箋への記入も含む)をできるだけつくりましょう。

# 意見交換の進め方(1/3)

## ①模造紙の使い方(「想い」を出し合い整理する)





# 意見交換の進め方(2/3)

## ②将来像の作成例(産業・観光)

「想い」(願い・目標など)

- 市外からも若者が移住し、地域の中で手に職をつけて自立した生活が送れている。
- 個人商店や町工場などでも後継者が育ち、活気のある産業が維持されている。
- 元気な小売店ががんばっており、身近な場所で買物ができる。

将来像例

将来像 A案：  
若手が生き生きと働き、  
後継者が育つまち

# 意見交換の進め方(3/3)

## ③模造紙の使い方(「将来像」をとりまとめる段階)

模造紙の右側に  
3つの将来像を記入

### 都市・交通グループ

#### 想い・理由など

#### 将来像

●●が◆◆することができる  
まちであってほしいから。

××が〇〇しているまちであ  
ることが重要であるから。

将来像A案: ●●●なまち

※※が■■することができる  
必要があるから。

□□が安心して××できるま  
ちであるべきだから。

将来像B案: ■■■なまち

▲▲が●●することができる  
まちであってほしいから。

□■が△△されていることが  
必要だと思うから。

将来像C案: ▲▲▲なまち

模造紙の左側  
には将来像に  
対応した  
みなさんの  
「想い」や  
「理由」を記入

# 意見交換での注意事項

---

- 参加者の意見をふまえて将来像を各グループで作成します。
- 限られた時間の中で全員が発言できるよう、発言は手短かに。
- 他の参加者の発言をよく聴き、自分の考えを広げましょう。
- 互いを勇気づけ、意見を言いやすい雰囲気をつくりましょう。

**※困ったことがあったら手を挙げてください。  
スタッフがサポートします。**